

とくていがいらいせいぶつ 特定外来生物～ヒアリに注意！～

ヒアリは今年に入って初めて日本への侵入が確認された、南米大陸原産のアリの一種です。ヒアリはその危険性から、大きなニュースになっています。今回はヒアリについて、詳しく紹介します。

◆ヒアリの特徴

①体長：2.5mm～6mm

大きさにばらつきがある

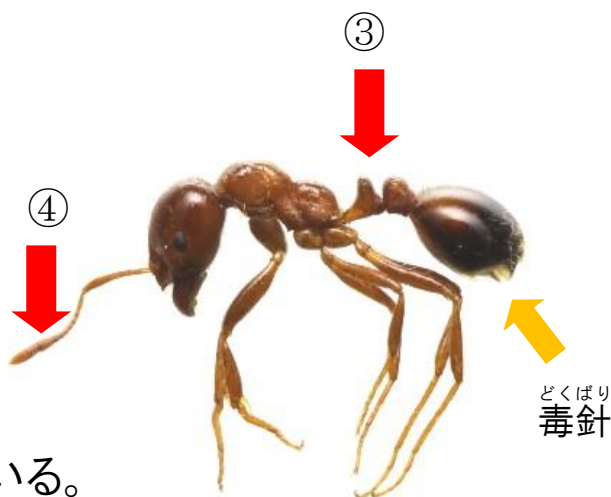
②赤茶色で腹部は黒っぽく見える

③お腹の付け根に2つの節がある。

④触角の先端はこん棒状になっている。

⑤土でできたドーム状のアリ塚をつくる。

(土で大きなアリ塚をつくる日本の在来種はいない)



※在来種・・・もともと古くから日本にいた種類

◆ヒアリと似ている在来種



ヒメアリ属

体長1.5mm～3mm。触角のこん棒部分は3節。刺されてもあまり感じない。



クシケアリ属

体長3.0mm～5.5mm。胸の後背部（前伸腹節）にトゲ。お尻の毒針で刺すことがある。



オオズアリ属

体長1.5mm～4.5mm。頭部が大きい兵アリがいる。刺さない。

※環境省パンフレット「ストップ・ザ・ヒアリ」より抜粋



とくていがいらいせいぶつ 特定外来生物～ヒアリに注意！～

ヒアリは、攻撃性が強く、噛みついたあと、毒針で何度も刺す性質があります。

ヒアリの毒に対する反応は人によって様々ですが、ヒアリの毒は、ハチの毒に似た成分がふくまれるため、ハチアレルギーの人は特に注意が必要です。

◆ヒアリに似たアリを見つけたら

・むやみに刺激しない！

・触らない！

・駆除する場合は、熱湯か市販の

殺虫剤を使う。

※死んでいても毒針が刺さることがあ

るため注意！！

◆ヒアリに刺されたら

・20～30分安静にする。

・息苦しさや、めまい、激しい動悸を

感じた時はすぐに近くの病院

へ！！

(急激なアレルギー反応「アナフィ

ラキシー」の可能性ががあります)

◆特定外来生物とは

外来生物の中でもヒアリのように、特に生態系や人の身体に影響を及ぼすおそれがある生物は、特定外来生物に指定されています。現在動物や植物など、約130種類が指定されており、下図の行為は原則禁止されています。

